

いつまでもお元気で!

あつかし荘敬老会開催



▲赤いちやんちゃんこを着て勢ぞろい

九月十二日(日)、林王喜久男・桑折町長をお迎えし、あつかし荘敬老会が開かれました。今年は喜寿一名、米寿一名、九十歳以上一〇名のお年寄りがお元気で賀寿を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

あつかし荘だより

2004 冬号

平成16年12月15日

〔発行責任者〕
社会福祉法人信達福祉会
特別養護老人ホーム
あつかし荘
施設長 小野智義
桑折町北半田字一本木前5-2
電話 024-585-5610



▲林王町長から賀寿が贈呈されました

小野園長のあいさつのと、林王町長よりお祝いのことばと敬老祝金、賀寿の贈呈があり、ご家族からも「これからも元気で長生きをしてほしい」とお祝いのことばがありました。園長から一人一人に花束を贈呈したのち、お年寄りから御礼のごあいさつをいただきました。
続いて、夏から練習を重ねてきた歌「チャンチキおけ



▲田町子ども祇園保存会の勇壮な演奏

披露いただき、その後は心づき」と合奏「希望のYell」の発表があり、一生懸命に演奏するお年寄りに、会場は大きな拍手で包まれました。また、田町子ども祇園保存会、桑折町婦人会の日本舞踊も披露いただき、その後は心づ



▲リズムに合わせて演奏しました



▲桑折町婦人会のみなさんの華麗な踊り

くしのご馳走を皆さんと一緒に楽しみました。当日のご参加は一五〇名でした。

〔あつかし荘運営理念〕
安全・安心・ゆとりのあつかし荘
一、あつかし荘は、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
一、あつかし荘、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

あつかし荘行事のご紹介

初めての「夏祭り」盛大に開催！

あつかし荘夏祭りが八月二十一日(土)午後三時〜七時に行われ、利用者のご家族の皆さんなど、合わせて一三〇名の方々にご参加いただきました。幸い好天に恵まれ、利用者の皆さんからは「来年もぜひやってほしい」とのうれしいお声をかけていただきました。

* * *

初めての夏祭りのテーマは「たすけあい」。利用者のご家族、職員、そして地域社会との連携・協力をめざして今年



▲全員で盆踊り



▲利用者のご家族の皆さん

の夏祭りはスタートし、実行委員会(委員長・吉田久俊)がおよそ二か月前から準備をすすめてきました。

当日は小野園長あいさつのおと曳地勝正・信達福祉会理事長から祝辞が述べられ、地元佐七流藤田囃子保存会・本町若連による勇壮な「あつかし太鼓」によって夏祭りの幕が開きました。藤田婦人会の皆さんによる華麗な舞踊も次々と披露され、「夢音頭」の盆踊りでは会場が一体となりました。男性職員が練習を重

ねてきた歌とダンスも披露され、大きな拍手をいただきました。

テーブルには、かき氷や焼き鳥、わたあめ、やきそば、お寿司、スイカ、ビールなどが並び、夏祭りならではの雰囲気がつくられました。

最後にはお楽しみ抽選会や打ち上げ花火、皆さんとの合唱などの演出もあり、利用者、ご家族、職員、そして地域の皆様と一緒に夏祭りのフィナーレを飾ることができました。ご協力いただきました多くの皆様に紙面を借りて御礼申し上げます。



▲お楽しみ抽選会で盛り上がりました



あつかし荘に国見名鉄レストラン開店

十一月十五日、東北自動車道下り線・国見サービスエリア「国見名鉄レストラン」の

遠藤料理長さんほか、昨年道下り線あつかし荘を訪問され、名物の韃靼(だつたん)そばを始め、マツタケご飯、天ぷら、栗ぜんざいなどを利用者の皆さんに振舞ってくださいました。

利用者の皆さんは、毎日の食事とはちよつと違う本格的なレストランメニューに大喜びの様子で、お替わりをする方もいらつしやいました。

国見名鉄レストランの皆さん、本当にありがとうございました。▲屋台の前で食事を楽しむ利用者の皆さん

あつかし文芸



作・阿部ノブさん

冬来たり 寒き身に染む 空の色
野の草の かげもむなしく 見るすべもなし
遠近の 山に初冠雪の 便り聞く

鹿島神社山車来園、「稚児の舞」も披露

10月22日、国見町・鹿島神社例大祭



晩秋の七ヶ宿へ
十一月四日、国見町社会福祉協議会のバスをお借りして、恒例の紅葉狩りを行いました。好天に恵まれ、ダムに映る紅葉がひととき美しく見えました。

十月二十二日、国見町を代表する秋祭り「鹿島神社」の例大祭が行われ、四台の山車があつかし荘を訪問、勇ましい太鼓の競演や稚児の舞をご披露いただきました。



利用者の皆さんも玄関前に勢ぞろいして出迎えました。目の前で繰り広げられる山車の曳きまわしや力強い太鼓のバチさばきには圧倒された様子でした。



手づくりの芋煮会
十月十四日、あいにくの天候でデイルームでの芋煮会となりましたが、お年寄りにも実際に包丁を握っていただいていた調理に参加してもらいました。



阿津賀志食堂
毎月一回実施されている「選択食」のことです。様々なメニュー三食のサンプルを実際に目で見て楽しみ、そして注文することができるので、利用者にとっても好評です。

職場研修

褥瘡予防用品について学ぶ

十月二十八日、職場研修を実施しました。講師には介護用品メーカー・多比良株式会社の佐々木博也氏をお迎えし、「褥瘡(じよくそう)について、褥瘡発生のメカニズムや予防用品の選定、ケアの方法などおおよそ一時間にわたってお話を伺いました。

また、実際に最新型の予防寝具をご持参いただき、寝心地などを体験しながら意見交換を行い、有意義な研修となりました。今後も介護技術

術・サービス向上のため職場研修を充実させてまいります。



▲褥瘡予防用具を体験する職員

ワンポイント介護

褥瘡(じよくそう)

いわゆる「床ずれ」のこと。

寝たきりの方や長期入院の患者さんなどの皮膚が、圧迫(体圧の分散不良)による血行障害によって、栄養・代謝障害を引き起こし、この状態が長時間続くかあるいは繰り返され、皮膚と寝具等の接触面で、ただれの症状や内部組織の壊死(エス)が起こることを褥瘡

(じよくそう)といえます。

原因には圧迫のほか、温潤、摩擦、栄養不良・加齢などの内的要因が関わっています。ケアの方法としては、除圧(圧力を集中させないこと)があげられます。具体的には同じ体位で寝かせない(体位変換を行う)、圧力をなるべく広く受ける(体圧分散、パッド等補助用具を使用する)ことなど。他に、清潔、栄養改善、保護剤使用などがあげられます。

ボランティアさんの来園状況

(7月1日～11月30日・順不同)

たくさんのボランティアさんにお世話になっておりますことをあらためて感謝申し上げます。

中屋敷婦人会様、根岸婦人会様、磐青の会様、半田婦人会様、桑折町婦人会様（以上、桑折町）奥山美津子様、太田栄子様、相原ミツエ様、岩野和子様、早田捷子様、大木戸婦人会様、小坂婦人会様、藤田婦人会様、国見町商工会女性部様、退公連伊達支部女性部様（以上、国見町）、佐藤スミ様（梁川町）

8月に開催いたしました夏祭りには、公立藤田総合病院、国見町役場、地元商店街の皆さん、業者さん、また、これまであつかし荘においていただいたボランティアの皆さんに絶大なご協力をいただきました。改めてここに御礼申し上げます。また、上記のほかにもたくさんの皆さんに日頃からあつかし荘を支えていただいております。ありがとうございます。

学生さんの実習

福島東稜高等学校看護専攻科、福島学院短期大学専攻科、福島職業能力開発促進センター（訪問介護員1級）、東北文化学園大学医療福祉学部、福島北高等学校、日本大学通信教育部、ニチイ学館、大原看護専門学校、医療事務センター、NHK学園高等学校専攻科社会福祉実習、以上のみなさんです。

今後のご活躍をお祈りいたします。



あつかし 掲示板

1月「新年会」、2月「豆まき会」ひらきます

あつかし荘では一月十三日(月)午前九時四十分～一時四十分の予定で新年会を開催いたします。元気で新年を迎えられたことを皆さんと一緒に喜び合いたいと存じます。会には、国見町「萌え木の会」のみなさんがおいでになり、踊りや三味線などを披露くださるごとなっています。また、クリスマス会は、十一月二十一日(水)午前10時～12時30分の予定で開かれます。当日は梁川保育園の園児の皆さんによる楽器演奏やお遊戯をご披露いただくこととなっております。また、二か月ほどミュージックトレーニングで練習してきたお年寄りによるクリスマスソングの演奏も予定されています。園内はすでに飾りつけも終わりました。クリスマスムード一色です。

これからの 行事予定

1月13日(木)	新年会
2月3日(月)	豆まき会
3月3日(月)	ひな祭り 園児慰問
3月23日(日)	物故者供養

受付け 付情報 相す！談

あなたやあなたの家族などが、現在ご利用されている当事業所の福祉サービスについて苦情相談等がありましたら、「遠慮なく」「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」にお申し付けください。

【苦情受付担当者】

処遇部長 大桃 雅子
主任生活指導員 嶋原 誠

【第三者委員】

弁護士 弁護士 千葉 和彦さん
介護保険運営協議会委員 佐藤 豊治さん
行政相談員 高橋 節子さん

【苦情解決責任者】

施設長 小野 智義

編集後記

連日天候不順が続いております。皆様いかがお過ごしですか。風邪などひかないよう体調管理には十分注意してお過ごしください。

▼さて、「あつかし荘だより」平成十六年冬号をお届けいたしました。今年を締めくくりたいと思います。また来年も皆様から愛される施設を目指して、職員一丸となってサービス向上に努めていきたいと思っております。今年一年ありがとうございました。良いお年を迎えください。

【編集担当/吉田・大戸】

あつかし荘指定居宅 介護支援事業所からの お知らせ

居宅介護支援事業所は主に、
○介護保険の申請手続きの代行
○ケアプランの作成
○各種サービスの情報提供など
を行うところです。

ご自宅でいろいろなサービスを利用しながら安心して生活できるようお手伝いいたしますので、介護に関する相談、困りごと等ございましたら、どんな小さなことでもお気軽にお電話ください。

ご相談は無料です。

▼あつかし荘指定居宅介護支援事業所
電話024-585-5610

〔編集と発行〕
社会福祉法人信達福祉会

特別養護老人ホームあつかし荘

あつかし荘指定居宅介護支援事業所

〒九六九-1642 福島県伊達郡桑折町大字北半田字一本木前五一二
電話024-585-5610 FAX024-585-5611